

北区・お茶の水女子大学連携事業
お茶の水女子大学の先生による、北区の中学生の皆さんのための理科実験講座

サイエンスラボ 2025

in 都の北学園

★身近なものを切り口として、生物、化学、物理、情報、環境、宇宙など、さまざまなテーマに取り組み、科学の面白さにせまります。
楽しく科学の知識と考え方が身に付きます。



楽しい実験講座に参加しませんか
(参加費無料)

会 場：「都の北学園」理科室（北区神谷 2-30-1）

※第5回は赤羽会館（JR赤羽駅徒歩5分。赤羽南 1-13-1）

時 間：午後2時から4時30分まで（遅刻厳禁!!）

※第3回（夏季休業期間中）は 9:00~14:00、第5回は 10:00~11:30

日程及び内容：原則土曜日、全8日間（詳しくは、裏面をご覧ください）

定 員：各回30名程度（第5回のみ、保護者含め400名程度を予定）

申 込 方 法：下記申込フォームより申込

問い合わせ先：北区教育委員会事務局 生涯学習・学校地域連携課

電話 03-3908-9323 FAX 03-3900-1139

申込期限：5月22日（木）締切

※ 申込者数が定員を超えた場合は、抽選により決定させていただきます。

※ 6月10日を過ぎても結果通知が届かない場合は、上記問い合わせ先までご連絡ください。

※ 写真、動画の撮影及び取材が入る場合があります。配慮が必要な方は申込フォームの備考欄にその旨ご入力ください。

※ この申込で入力された個人情報は、当事業の運営以外には使用しません。

サイエンスラボ申込フォーム（令和7年度）

<https://logoform.jp/form/VNHo/965952>



日程及び内容

回	日 時	内 容	会 場
1	6月28日(土) 14:00~16:30	身近な野菜で、タンパク質と酵素に迫る 私たちの体を作るタンパク質と酵素の関係は？タンパク質を研究する方法にはどんなものがあるのだろう。野菜と犯罪捜査の意外な関係から、タンパク質の科学に迫ろう。	
2	7月26日(土) 14:00~16:30	発泡スチロールのリサイクル 発泡スチロールってどんなもの？どんなリサイクル方法がある？身近な「あるもの」を使った発泡スチロールリサイクルの一部を体験し、発泡スチロールとリサイクルについて考えよう。	
3	8月4日(月) 8月5日(火) 8月6日(水) 9:00~14:00	科学のふしぎに迫ろう *昼食持参 【サイエンスラボ特別編・自由研究】 身近な生物や物質を顕微鏡で観察したり、実験したり。身のまわりの生き物や物質について、いつもと違う角度で探ると新たな発見があるかも！？3日間連続で、テーマ決めから実験、発表までの研究活動に挑戦しよう。	都の北学園 (神谷 2-30-1)
4	10月4日(土) 14:00~16:30	ウェーバーの法則～刺激と感覚のふしぎ～ あなたは重さを感じ分けることができますか！？ヒトはどのくらい刺激の大きさが変わると「変わった」と認識できるのでしょうか？認識できる差は元の刺激の大きさに関係あるのか（相対量）、ないのか（絶対量）、実験で明らかにしよう！	
5	10月26日(日) 10:00~11:30	<小中合同親子講演会> 南極の自然と観測隊員のくらし 講演：田留 健介先生（東京農業大学） 日本からはるか 14,000 km。地球の最南端の極地、南極大陸。真夏でも気温は氷点下を下回り、猛烈な地吹雪が容赦なくおそってきます。遠くまで見渡しても氷と雪、そこから顔を出すわずかな岩。まるで別世界に来てしまったかのようです。しかし、こんな場所でも、たくさんの生きものたちがくらしています。南極の自然や生きもの、南極を研究する観測隊とそれを支える人たち、基地の暮らしについてお話を聞いてみましょう。	 赤羽会館講堂 (赤羽南 1-13-1)
6	11月22日(土) 14:00~16:30	ロボット～思い通りに動かしてみよう ロボットを思い通りに動かすにはどんな工夫が必要だろう？プログラムをうまく工夫して、ロボットに改造し、目標達成を目指そう。	

※全日程の応募をお勧めしますが、希望する回のみのお申し込みもできます。

